

母 (1926)

MAT

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ソ連
色彩 B&W
時間 91分
初公開日 1926/
公開情報 劇場公開

リバイバル 1970/11 [「母」「ストライキ」全国普及委員会]

【キャッチコピー】

ゴーリキイの名作・不滅の映画化！

【解説】

革命組織の運動に身を投じていた男が、当局に逮捕された。男の母親が、捜査官の甘言に乗って、隠していた武器の在り処を喋ってしまったのだ。無罪にするという言葉に騙された母親は、地下組織の刑務所襲撃に同行することを決意するが……。革命前夜のロシアを舞台にした悲劇。

【クレジット】

監督 フセヴォロド・プドフキン Vsevolod Pudovkin
原作 マクシム・ゴーリキー Maksim Gorki
脚本 ナターン・ザルヒ
撮影 アナトーリー・ゴロヴニャ Anatoli Golovnya
出演 ヴェラ・バラノフスカヤ Vera Baranovskaya
ニコライ・バターロフ Nikolai Batalov
アンア・ゼムツォワ